



日本水工設計

池田 春樹氏

■コンサルタントの仕事

当社、日本水工設計は上水道、下水道、河川や廃棄物などの総合コンサルタント企業です。

上下水道分野での主なお客さまは国内の官公庁や地方自治体、水道企業団等で、上下水道事業の運営方針を定めるビジョンの策定業務や、上下水道の整備計画策定、実施設計業務などを担当しています。国内では上下水道の普及が進んでいるため新設の仕事は減っている、一方で、人口減少社会を見据えた施設のダウンサイジングや地震・津波対策、老朽化対策、浸水対策などまだまだ取り組むべき仕事があります。私自身、入社してから国内の上下水道事業にこんなにも仕事があるのだと驚きました。

コンサルタント企業は数多くありますが、当社の魅力は「大きすぎず、小さすぎない、ちょうど良い大きさの企業」という点です。企業規模が大きくなればなるほど会社の決まり事に沿って仕事をする機会が多くなってしまいますし、逆に小さすぎれば一人でなんでもこなさなければいけません。ちょうど良い規模だからこそ専門性を高めつつも機動的・主体的に仕事ができると思います。

■上下水道に携わるきっかけ

父が建設関係の仕事に就いていたこともあり、子どもの頃から現場に連れて行ってもらうなど土木の世界は身近な存在でした。上下水道を仕事にしたいと思ったのは、高校時代です。テレビで、安全な飲み水へのアクセスが困難な発展途上国で生活する人々のために水道を整備し、飲み水を提供するというニュース番組の特集を見て衝撃を受けました。自分もいつかは海外で水インフラを整備したいと思い、大学でも土木工学を専攻し、4年次には衛生工学研究室で水処理に関する研究にも携わりました。そのため就職活動でも特に重視したのは、「水、特に上水道に携われること」「海外で働けること」でした。その中で当社を選んだのは、水を扱う総合コンサルタントとして「自分の考えをこれから整備する上下水道施設に反映させられる」という点や、「海外での仕事に携われる可能性がある」点に魅力を感じたからです。

■上下水道に携わるきっかけ

入社して最初の4年間は下水道部門に配属され、自治体が発注する工事の設計業務などに携わりました。思い出深いのは大規模な合流改善貯留管の設計に携わったことです。直径5mにもなる管を2kmにわたって建設するもので、完成後に現場を見学させてもらった時、携わった設計が形になったことに感動しました。

その後、上水道部門に配属されたのですが、ここでは国内の水道事業に携わる一方で、念願だった海外の仕事にも携わることができました。海外業務では、パラオで水道管の老朽化が進行し漏水が問題となっているため水道管を更新するという事業内容でした。2週間の現地調査という短期間の仕事でしたが、貴重な経験をさせていただき、人が生活していくなかで切っても切り離せない水道施設を海外で整備したいという思いを強くしました。

■就活生へのメッセージ

仕事では人と携わることが当たり前です。だからこそ、相手が意図していることを把握するコミュニケーションは大事になります。特にコンサルタントは、官公庁や建設業者など多くの方々と関わります。自分だけの思い込みで仕事をするのではなく、相手が何を伝えたいのかを恐れず聞く力は重要です。

■就活生へのメッセージ

入社してしばらくしたころですが、私が作成した設計図書を社内を確認した際に不十分な点がいくつも見つかったということがありました。できないことを周囲にさらけ出すのが恥ずかしく、期日に間に合わせすることを優先してしまったため、あまり周囲に相談することなく仕事を進めたことが原因でした。しかし、不十分な点が確認された後には実際できないことをとがめる人など誰もおらず、誰もが初めはわからないところからスタートするということで、上司には大変親身になって指導していただきました。その内容は今も基礎になって胸に残っていますし、もしそのままの設計図書で事業が進んでいたら、もっと大変なことになっていたはずです。わからないことははっきりとわからないと言うことが大事なのだと痛感した瞬間です。

人生の大半の時間を入社した会社で過ごすのですから、自分の好きなこと、得意なこと、やりがいのあることを仕事にしたほうが断然楽しいはずです。仕事を見つける上で大事なは何にも替えることのできない自分の軸を見つけることだと思っています。

私は人が生きていく上で欠かすことのできない「飲み水」を通して人の役に立ちたいという軸を持ち、気さくな社員の方々と家族の理解に恵まれたことで、多少辛い業務があっても乗り越えて、それらを糧に達成感を得ながら今日まで働いて来られたのだと思っています。

今は良くも悪くも情報が溢れているため、混乱される方もいるかもしれませんが、これから就職活動を始められる皆さんには、ぜひ自分の軸を基に情報を選び取っていただき、自分のやりたいことを仕事にして欲しいなと思います。（東京支社水道部設計二課総括主査）

飲み水を通して人の役に